



イノシシの捕獲と安全への決意

児童生徒の安全に関わる、非常に重要なお知らせです。先日、本校駐車場そばの立ち入り禁止区域にて、野生のイノシシが捕獲されました。

下の写真の通り、学校のすぐ目と鼻の先まで危険が迫っていたというのが実態です。

イノシシは非常に力が強く、興奮すると人に向かって突進してくる極めて危険な動物です。今回は無事に捕獲されましたが、周辺にまだ他の個体が潜んでいる可能性も否定できません。命に関わる重大な事故を防ぐためにも、指定された立ち入り禁止区域には絶対に近づかないよう、強い緊張感を持って指導の徹底をお願いいたします。

さて、捕獲現場では地域の頼れる自治会長さんたちによる、見事な「熟練のコンビネーション」が繰り広げられていました。

檻から出す(移送する)作業にあたられた際、その様子はさながら息の合ったベテラン劇団のよう。「そっち押さえたか?」「よし、上げるぞ!」と、絶妙な掛け合いとあうんの呼吸が響き渡ります。イノシシの激しい抵抗を制する手際に、見惚れていた私です。

見事な連携プレーに、緊迫した空気の中でも思わずクスッとしてしまうような、温かくも頼もしいプロの技が光っていました。

ついには、お二人の両手がイノシシを制するために塞がっていた時間は、私も恐る恐る加勢することになりました

「校長先生、今晚は眠れんよ」と会長さん。おっしゃる通り、当日の夜は本当に眠れませんでした。

地域の皆様のこうした力強い支えに深く感謝するとともに、地域と共にある学校としての責任の重さを改めて痛感しております。池島小中学校の管理職として、子どもたちが毎日安心して登下校し、笑顔で学校生活を送れるよう、今後も地域の皆様と緊密に連携しながら、校内および周辺の安全管理にいっそう万全を期してまいります決意です。

